

## 大船渡市における学校統合について

### 1. 背景

全国的に少子化が進行する中、当市においても児童・生徒数が減少しており、将来的に児童・生徒の社会性の育成をはじめ、学校運営などに支障を来すことが懸念されています。大船渡市では、学校の規模等によって生じる教育上・学校運営上の諸問題を解決するとともに、教育環境を整え、教育の質の向上を図るため、平成 29 年 2 月に大船渡市立小・中学校適正規模・適正配置基本計画を策定したところです。

本計画は、平成 29 年度から平成 38 年度までの向こう 10 年間で展望しており、平成 33 年度までの 5 カ年を前期、平成 34 年度からを後期として取り組んでいきます。

### 2. 経緯

#### (1) 大船渡中学校・末崎中学校

年度	大船渡地区	末崎地区
平成 29 年度 10 月 12 月 1 月 2 月	第 1 回協議会 第 2 回協議会 第 3 回協議会	第 1 回協議会 第 2 回協議会 第 3 回協議会 第 4 回協議会 ○協議結果の報告 統合することで合意 統合先は大船渡中学校
平成 30 年度 6 月 7 月 8 月	第 4 回協議会 第 5 回協議会 ○協議結果の報告 末崎中学校と統合することで合意	
8 月 10 月	第 1 回合同協議会 統合の時期は平成 33 年 4 月で合意 統合の方式は、大船渡地区は編入統合、末崎地区は新設統合を提案 第 2 回合同協議会 大船渡地区が、校名を「大船渡中学校」とすることを条件とした、新設統合の受け入れを提案。 末崎地区は、新しい校名での新設統合を提案。	

平成 30 年度	この後、両地区で独自に協議会または打合せを行う。	
	(大船渡地区)	(末崎地区)
		11 月 第 1 回 12 月 第 2 回 引き続き新しい校名での新設統合と提案していくことで合意。
1 月	1 月 (末崎地区の協議結果を受けて開催) 校名の条件を外すことで合意	
	第 3 回合同協議会 統合の方式及び時期について合意し、校名等の具体的事項は推進協議会で改めて協議していくことを確認。 ○協議結果の報告 2021 年（令和 3 年）4 月の統合とする 統合の方式は新設統合とする	
令和元年度		
6 月	第 1 回推進協議会	

※新設統合 統合予定校を全て廃校とし、新たな学校を新設

編入統合 統合予定校のうち 1 校を残し、他の学校を当該学校に統合

(2) 大船渡小学校・大船渡北小学校

年度	経過
平成 29 年度 ～	(中学校の統合と並行して協議) 統合後の使用校舎について協議を継続 両校ともに統合には概ね賛成
平成 30 年度 7 月	統合後の使用校舎をめぐる保護者からの要望について、市教委からの回答を提示し、各校または両校の PTA で統合後の使用校舎について話し合いを行い、意見集約がなされた後で、協議を再開することを確認。

3. 大船渡市内の現在協議中の進捗状況

展望期間	統合校	統合の方式	統合時期	使用する校舎	校名
前期	第一中	第一中へ 編入統合	令和2年4月	第一中学校	第一中学校
	日頃市中				
	越喜来中				
	吉浜中				
	大船渡中	新設統合	令和3年4月	大船渡中学校	推進協議会で 協議
	末崎中				
	赤崎中	新設統合	令和3年4月	赤崎中学校	推進協議会で 協議中
	綾里中				
後期	大船渡小	統合協議会で協議中			
	大船渡北小				